

stage



第4回三八地区高等学校演劇部
合同ミュージカル公演
シェークスピア「真夏の夜の夢」より

私は演劇初心者である。今回のミュージカルで演出というでっかいポジションにつく気なんか、さらさら無かった。誰もやりたい人がいなくて、決まらなかった演出のポストについたのは、消極的なことが大嫌いな私の性格ゆえだ。私は勢いだけで、この合同ミュージカルの演出に決まってしまうのだった。

…本当に、先行きが心配だった。冬休みになり、毎日劇の練習が入るようになってから、私達の雰囲気はがらっと変わった。同じ学校同士じゃないのがウソみたいに、あつという間に仲良くなっていた。練習も順調に進み、演劇はすっかり私の生活の大部分をしめるようになったのである。

場面をひと通り通した後のダメ出し！ 私が最も好きな時間だ。キャスト達と、笑いながら楽しく劇を見直して行く作業は、皆で一つのものを作っているんだなあと、いう実感が湧くからだ。シケた雰囲気嫌いな、完全に体育会系の私は、もうそのノリでやっていた。そうしているうちに、皆私のノリについて来てくれて…。笑顔が溢れるいいカンジの雰囲気、最後まで持続することができた。

本番はあつという間にやって来た。私は本番中、客に混じって客席で見ている。自分が演じるわけでもないのに、凄く緊張した。とくにウケ狙いのシーンが！「ハズしたらどうしよう」と、ひたすらそればかり考えていた。でも、お客さんがちゃんと笑ってくれた

演劇空間スペースベン

はじめの演出

〈文／八戸高校二年 加藤葉子〉

し、役者の皆も、いつもよりも上手いくらいの名演をしてくれた。スタッフワークもバッチリだし！私は本当に嬉しかった。カーテンコールの時に、ようやく私は皆と同じ舞台に立つことが出来た。舞台から客席を見れば、お客さん達が食いつくように舞台を見てくれている。——こりゃ成功したな！と、その時初めて実感が湧いた。何度も練習した「ありがとうございました！」は、うかれ最高調だった。

一番心に残っているのは、幕がおり切った直後だった。キャスト達全員が喜びの叫びを上げ、皆興奮して大変だった。嬉し泣きをする人もいた。皆が口々に「良かった！」「もう終わりか、さみしいよ」と叫ぶ姿を見て、ああ、ミュージカルやってよかったなあと、思った。

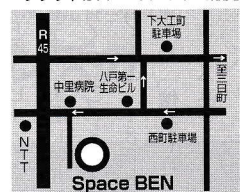
一番嬉しかったのは、また同じメンバーで、私の演出の下で、もう一度ミュージカルをやりたいと言って貰えたことだ。この日の打ち上げの皆のハジケっぷりは、一生忘れられない思い出である。

ミュージカルどうだった？と聞かれれば、私は必ず「終わって嬉しい」と答える。練習の無い日々が、味気ない物に感じて仕方無い。

3月の Friday Amusement Negative Shop

- 3月5日 (第526回) 佐々木一洋演劇公演
- 3月12日 (第527回) シバミからおけBOX化計画
- 3月19日 (第528回) 未定
- 3月26日 (第529回) 未定

※全て午後7時30分～、料金500円
チケットはスペースベンにて販売



駐車場はございませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。
(近くに西町駐留場有り)

☎ スペースベン
八戸市柏崎1-11-8
TEL 43-9876
FAX 03-5908-9120

※スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。

○FANS番外篇
3月21日 (日)
高坂一潮ライブ
開場19:00、開演19:30
料金: 2,000円

※スペースベンでは、毎週月曜日午後7時30分から、沼尾美也子さんにより、ジャズダンスレッスンを開催しています。一度見学にいらして下さい。

FANSでは、脚本を広く募集しています。何か表現したくても脳みそでないあなた、一度「物語」を書いてみませんか？ FANSでは、そんな方の思いを大切に舞台にのせてみたいと思っています。

☞ スペースベンHPアドレス <http://spaceben.com/>
Eメールアドレス owner@spaceben.com

アクターズセプテンバーは、青森県が主催した、とある空間実験室をきっかけに生まれた演劇のプロデュースチームです。名前の由来は、9月に結成したから、9月の役者…。プロデュースのメンバーは企画ごとに関わり、劇団に所属している人、フリーで演劇活動をやっている人、全くの未経験者などさまざまです。公演会場も劇場にこだわらず、倉庫や喫茶店・野外・地下・港・船など、魅力を感じた場所で公演をやっていきます。どこかライブの出来そうな場所がありましたら、ご一報ください。お邪魔させていただきます。企画第2回目は、青森市内の喫茶パオズで公演を行います。

『兎とツコ』 ～不思議な待ち合わせしてみませんか～

日時: 2004年3月12日・13日 20時開演
場所: 青森市古川1-10-5 コーヒーショップ パオズ
料金: 500円 (当日受付にてイタダキます)
お問合せ: アクターズ・セプテンバー

制作: 畑山 ハタケヤマ 090-2798-0209
演出: 佐藤正道 サトウマサミチ
出演: 戸卓也・佐々木真理子・畑山由美子
田邊克彦・斎藤太一